

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	シュウエール登戸教室			
○保護者評価実施期間	令和7年 3月 6日		～	令和7年 3月 25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	41	(回答者数)	31
○従業者評価実施期間	令和7年 3月 6日		～	令和7年 3月 25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)	13
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 27日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	イベントの充実 (SST・外出レク・社会体験学習・演劇WSなど)	指導員の個性や特技などを生かして、イベントを企画している。ご利用者様からのアンケートをもとに、イベントを企画しているのでeスポーツなどの分野にも進出した。	ご利用者様のご希望と、ご家族様からのご希望などをふまえたイベントの計画。ご利用者様の将来の夢やなりたい自分を考えられるイベントを企画中。
2	地域イベントへの参加	川崎市のeスポーツイベントや近隣の大学の文化祭を参観するなど、地域イベントへの参加を増やしてきた。	主に土曜日の開催が多いため、平日のご利用者様や保護者様に地域イベントに参加していることが認知されにくい。平日のご利用者様も参加できるものをさがしていきたい。

3			
---	--	--	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	子どもの活動スペースの確保	もともとの教室の敷地面積が狭いため、活動スペースの確保が難しくなっている。	活動の種類によって、児童用の机を移動するなどの工夫が必要となる。また、棚の角に緩衝材を設置した。ご利用使用者様の安全を第一に考えた対策を講じていきたい。
2	保護者会んぼどの保護者様からのご要望等への対応	保護者会など開催していなかった。保護者様からのお声が多く上がった際には開催等を検討していきたい。また、開催日や内容等の検討をしていく。	公式ラインを開設し、行事や普段の教室内での様子などを配信できる環境を整えつつある。保護者会などのご要望やその他のお声にも対応できるようにしていきたい。
3			